

事業名 **小中学生国内交流研修事業**

政策	市民協働によるまちづくり	施策	国内 国際交流の推進	基本事業	異文化交流の推進		
部名	教育部	事業開始年度	平成5年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	国内研修交流訪問団
意図	土佐市との教育交流の中から児童生徒の姉妹都市への認識を深めるとともに、様々な生活文化や風土にふれ、豊かな感性を育む。
手段	姉妹都市土佐市との相互交流を行う 訪問：10月中旬 ホームステイ、体験入学、体験学習、施設見学、事業集録 受入：1月末 ホームステイ、体験入学、体験学習、施設見学、事業集録

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	研修訪問団構成員数	人	13	13	13	13	
対象指標2	土佐市からの研修訪問数	人	14	16	16	16	
活動指標1	補助金額	千円	1,120	1,093	1,073	1,073	
活動指標2							
成果指標1	交流イベント参加者数	人	1,548	1,476	1,662	1,172	
成果指標2	訪問した学校の生徒数	人	810	641	632	402	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	1,199	1,185	1,157	1,171	0
正職員人件費 (B)		千円	2,925	2,489	2,498	2,444	0
総事業費 (A) + (B)		千円	4,124	3,674	3,655	3,615	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持：現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止：21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規：23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			